

# 神奈川県微生物検査情報

## 第 319 号

令和元年 7 月 19 日発行  
病原体検出は令和元年 5 月分

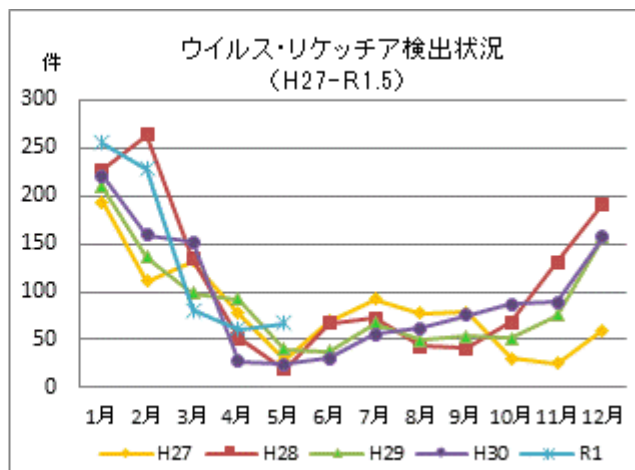
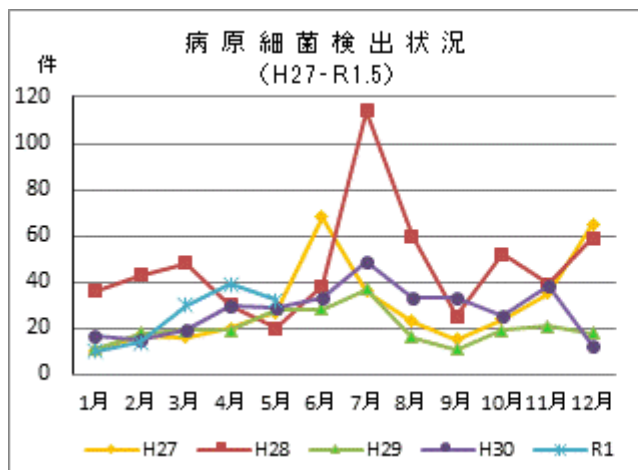
神奈川県衛生研究所

表 1 病原体検出状況(保健所等別)－令和元年 5 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査										病原体定點				合計			
	平塚保健福祉事務所	平塚保健福祉事務所 秦野センター	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	計	小児科	インフルエンザ		眼科	基幹	その他の医療機関
病原細菌	サルモネラ O4群								1			1						1
	カンピロバクター ジェジュニ										1	1						1
	黄色ブドウ球菌								1			1						1
	ウエルシュ菌								12			12						12
	A群溶血レンサ球菌										3	3	14					17
	計								14		4	18	14					32
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH3												1					1
	インフルエンザ B												1					1
	コクサッキー A6												2					2
	A型肝炎									2	2							2
	E型肝炎	1											1					1
	麻疹						24	3					27					27
	風疹						1	3		3	2	9						9
	アデノ 1												3					3
	アデノ 2												3					3
	アデノ 3												2					2
	アデノ(型未決定)												1					1
	単純ヘルペス 1												1					1
	ノロ						1	8		2		11	2					13
	アストロ												1					1
計	1					26	14		5	4	50	16	1				67	
合計	1					26	14	14	5	8	68	30	1				99	

<検出状況>

5月の病原体検出数は合計99件、細菌は32件、ウイルス・リケッチアは67件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が14件、ウイルスが16件、インフルエンザ定点からウイルスが1件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—令和元年5月

	感 染 症													（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様	（依 保 菌 類 者 検 査 ） 査	合 計
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症			
検査検体数				1	2		23	4						61	1570	1661
サルモネラ O4群															1	1
カンピロバクター ジェジュニ														1		1
黄色ブドウ球菌														1		1
ウエルシュ菌														12		12
A群溶血レンサ球菌							17									17
計							17							14	1	32

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 23 検体中 17 検体から A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 3 検体、T4 が 3 検体、T11 が 1 検体、T12 が 2 検体、T25 が 2 検体、TB3264 が 5 検体、型別不能(UT) が 1 検体であった。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、61 検体中 13 検体から食中毒菌が検出された。その内訳は、ウエルシュ菌(エンテロトキシン産生)が 11 検体、カンピロバクター ジェジュニが 1 検体、ウエルシュ菌(エンテロトキシン産生)と黄色ブドウ球菌(エンテロトキシン A 産生)の同時検出が 1 検体であった。
- 依頼検査では、1570 検体中 1 検体からサルモネラ O4 群が検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成30年5月～令和元年5月

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	令和元年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		5	33	13	6			2	60	3					3
毒素原性大腸菌(ETEC)									2 (2)						
腸管病原性大腸菌(EPEC)	2				5		1		11				2		2
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)								1	2 (1)			1			1
その他の大腸菌 ※					1		1	1	4				1		1
サルモネラ O4群	2			1					9				1	1	2
サルモネラ O7群				2	1	2			6						
サルモネラ O8群	6						1		7						
サルモネラ O9群									2						
サルモネラ 群不明	1								1						
腸炎ビブリオ				4	3				7						
カンピロバクター ジェジュニ	2	5	1	4	7	6	7		49			1	11	1	13
カンピロバクター コリ					1	1	1		4		1	1			2
黄色ブドウ球菌				1			2	2	11	1		1	2	1	5
ウエルシュ菌				1			1	1	3			5	1	12	18
セレウス菌							1		1						
赤痢菌 ( <i>S.boydii</i> )						1			1						
A群溶血レンサ球菌	12	20	9	6	6	12	18	4	123	6	9	19	20	17	71
マイコプラズマ ニューモニエ	2	1	4		1		2	1	11		1				1
レジオネラ ニューモフィラ	1			1	1	1	1		6		1				1
淋菌			1						1						
クラミジア トロコマティス	1	2	1		1	2	2		12		2	2	1		5
合計	29	33	49	33	33	25	38	12	333(3)	10	14	30	39	32	125

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載



表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—令和元年5月

	感 染 症															食 中 毒 事 例 (有 症 苦 情 含 む)	合 計	
	A 型 肝 炎	E 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	麻 し ん	風 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎			そ の 他
検査検体数	3	1				105	18	7	9	2	1	2	3		6		46	203
インフルエンザ AH3													1					1
インフルエンザ B													1					1
コクサッキー A6										2								2
A型肝炎	2																	2
E型肝炎		1																1
麻疹						27												27
風疹						1	8											9
アデノ 1								3										3
アデノ 2								2	1									3
アデノ 3								2										2
アデノ(型未決定)									1									1
単純ヘルペス 1										1								1
ノロ									4									9
アストロ									1									1
計	2	1				28	8	7	6	3	1		2				9	67

- A型肝炎疑い患者2例(3検体)中1例(2検体)からA型肝炎ウイルスが検出された。
- E型肝炎疑い患者1例(1検体)からE型肝炎ウイルスが検出された。
- 麻疹疑い患者39例(105検体)、風疹疑い患者7例(18検体)について検査を実施したところ、11例(27検体)から麻疹ウイルスが、5例(9検体)から風疹ウイルスが検出された。
- 咽頭結膜熱患者7例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス1型が3例、アデノウイルス2型が2例、アデノウイルス3型が2例であった。
- 感染性胃腸炎患者9例中5例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳は、ノロウイルス3例、アデノウイルス1例、ノロウイルス及びアストロウイルスの同時検出1例であった。
- 手足口病患者2例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスA6型1例、コクサッキーウイルスA6型とアデノウイルス2型の同時検出が1例であった。
- ヘルパンギーナ患者1例から単純ヒトヘルペスウイルス1型が検出された。
- インフルエンザ様患者3例中2例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルスAH3が1例、インフルエンザウイルスBが1例であった。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、46検体について検査を実施したところ、9検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)—平成 30 年 5 月～令和元年 5 月

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	令和元年累計
インフルエンザ AH1pdm09		1				1	9	63	115	73	39				112
インフルエンザ AH3	5					3	4	33	219	135	84	23	12	1	255
インフルエンザ A(亜型不明)											3				3
インフルエンザ B					1	1			227	2	3	4	11	1	21
コクサッキー A2			1		3				4						
コクサッキー A4			12	8	1				21						
コクサッキー A5	1		7	4	2	1			15						
コクサッキー A6					3		1		4					2	2
コクサッキー A9				2					2						
コクサッキー A10					4	1			5						
コクサッキー A16		2	2	2	8	3	5	5	27	2	1				3
コクサッキー B5						3			3						
エコー 3				3					3						
エコー 6				2					2						
エコー 30				3					3						
エンテロ A71	5	8	9	7					31						
A型肝炎	2	3	2	5	5	5 (1)	4	2	29 (1)	1				2	3
E型肝炎			2		2		1		5	1		2		1	4
ヒトパレコ 2				2					2						
ヒトパレコ 4						1			1						
ライノ			1			1	1		5						
ムンプス	1								1						
麻疹										3	13	16	3	27	62
風疹			3	11	37	65	33	24	173	25	45	17	11	9	107
アデノ 1				1	1		1		3		1	1	1	3	6
アデノ 2	2	3	3	1	1			3	16	1	3	3	3	3	13
アデノ 3	3	9	11	6	4	1		1	38	2	1		1	2	6
アデノ 4		1							1						
アデノ 5	1	1	1				1		5	1			1		2
アデノ 41			1					3	4						
アデノ 54							2		2						
アデノ 85	1								1						
アデノ(型未決定)								1	1	2			1	1	4
単純ヘルペス 1	1	1							3		1	1		1	3
E B				2					3						
サイトメガロ						1			1						
ヒトヘルペス 6						1			7	1					1
ヒトヘルペス 7				1			1	2	5						
ロタ									4			2	3		5
ノロ	2	2	1	1	1		20	17	134	6	34	9	12	13	74
サボ								1	4			2	1		3
アストロ								1	1			1	1	1	3
デング				1 (1)		2 (2)			5 (5)						
オリエンチア ツツガムシ							6	1	7						
合計	24	31	56	62 (1)	76	87 (3)	89	157	1142 (6)	255	228	81	61	67	692

海外渡航者数は(内数)として記載





表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—令和元年5月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	5月			1-5月累計			5月				1-5月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	41	82	1	41	275	6	33	42	18	12	33	74	65	49
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群														
サルモネラ O7群														
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ														
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群								10				11		
レジオネラ ニューモフィラ 2群								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 3群								3				4		
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群								2				2		
レジオネラ ニューモフィラ 6群								4				4		
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 9群								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計								22				25		

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

- 環境 浴槽水等検査 42 件中 13 検体からレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清群は、1 群 3 検体、6 群 1 検体、9 群 1 検体、1 群と 3 群の同時検出 3 検体、1 群と 6/12 群の同時検出 2 検体、1 群と 8 群の同時検出 1 検体、2 群と 5 群の同時検出 1 検体、1 群と 5 群と 6 群の同時検出 1 検体であった。